

Go!



NEWS

平成
29 年
11 月号

volunteer

東京都防災(語学) ボランティア ニュース



今号の
ラインナップ

- ◎ 平成29年度語ボラ研修「やさしい日本語」の様子をご紹介します
- ◎ 【写真で見る平常時活動】
“平成29年度東京都・調布市合同総合防災訓練への参加
(平成29年9月参加結果報告)”
- ◎ 2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会ポータルサイトについて

防災訓練
@多摩川

留学生も
参加しました

ごぼらにゅーす

【語ボラニュース】

東京都防災(語学)
ボランティアニュース
(語ボラニュース)。

東京都防災(語学) ボラン
ティアの皆様へ活動情報や
豆知識をお送りするメール
ニュースです。

平成29年度より紙面デザイン等をリニューアルしました。本ニュースはメール配信のほか、東京都生活文化局公式ホームページでも最新号およびバックナンバーをご覧いただけます。
(※メール配信とホームページ上の公開時期が異なる場合がございます。)

今年度の「やさしい日本語」講座では、外国人と
いっしょに、やさしい日本語を体験します。

“やさしい日本語”ってどんなふうに
外国人にとってやさしいのか、留学生と
一緒に体験してみました！

やさしい日本語？

“やさしい日本語”

と聞いて、どんな印象を受けるでしょうか？

「簡単な単語を使う？」「ひらがなを多めにする？」

どれも正解ですが、外国人目線での分かりやすさを

ふまえた日本語の使い方を指します。（※）

（※）「やさしい日本語」について（2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会ポータルサイト）

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/references/easyjpn.html>

…実際、どんなふうに伝わるのでしょうか？



今年度の語ボラ研修「やさしい日本語」講座で、

外国人留学生といっしょに

やさしい日本語で防災ポスターを作りました！

研修や訓練などでは、記録写真を撮影しています。また、
あらかじめご参加の皆様には了承を得たうえで、広報素材
としても活用させて頂いています。

平成 29 年度の「やさしい日本語」研修は計 3 回
実施いたします。

講座の様子

DATA 実施日：平成 29 年 10 月 21 日 (土)
実施会場：インターカルト日本語学校
参加者数：45 名 (留学生等含む)

1



会場は 1 階のラウンジスペースで
す

2



やさしい日本語の概要を齋藤
先生が説明します

3



留学生も合流。たくさんの留學
生さんにご協力頂きました。

4



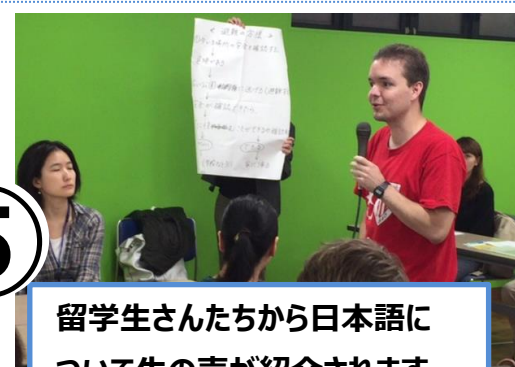
グループごとに防災情報ポス
ターをやさしい日本語で作ります

6



ポスターを交換し合って感想を
共有します。

5



留学生さんたちから日本語に
ついて生の声が紹介されます。

留学生の声

「たくさん新しい言葉を知りました。地震に関すること、たくさん今わかります。」
「母国は、地震がない。今日はたくさんインフォメーションを得ました」
「漢字があるとわかりやすいです (※中国からの留学生)」

受講者の方からも様々なご意見を頂きました。今後の内容
向上のため活用させていただきます。ご協力有難うございました。

研修以外の活動についてご紹介いたします。今号では9月3日に多摩川等で行われた東京都・調布市合同総合防災訓練への参加の様子をご紹介します。



【写真で見る平常時活動】

“平成 29 年度東京都・調布市合同総合防災訓練”への参加

東京都生活文化局では、例年実施の訓練以外にも防災普及活動や啓発事業などを行っています。今回多摩川河川敷等で行われた、東京都と調布市による合同防災訓練に参加しました。

参加結果報告

2017.9.3

総合防災訓練@多摩川

調布市立多摩川児童公園で、東京都と調布市の合同実施による総合防災訓練が実施されました。毎年9月に実施しているこの訓練では、自治体、消防、警察、自衛隊をはじめ、多くの参加団体によってさまざまな訓練や演習などが行われています。語ボラのみなさんにも、翻訳アナウンスとリーフレット配布など、様々な活動を行って頂きました。

実施日：平成29年9月3日（日）9：00～13：30

実施場所：調布市立多摩川児童公園（調布市）ほか

参加者数：語ボラ26名

（参考：H28 訓練の全体参加者数 約 7,000 人、全参加団体 約 100 団体）

訓練内容：（1）河川への臨時架橋による応援部隊の進出と現地連絡調整所の指揮による速やかな部隊の集合

（2）地域住民や児童・生徒等と地元消防団との連携による初期消火、救助、救護等の体験型訓練

（3）ライフラインの迅速な応急復旧を目指した実演型の復旧訓練など、一般来場者向けの幅広い防災展示

…ほか

東京都では、毎年、震災時における都、区、各防災機関との連携の強化及び自助・共助に基づく地域防災力の向上を図るため、実践的な訓練を実施しております。この日も、自衛隊、警視庁、東京消防庁、民間企業など多くの防災関係機関が参加して、訓練を行いました。

多摩川の河川敷以外でも、地元の自治会等の協力によりさまざまな訓練が行われました。

当日は自衛隊による視察もあり、語ボラの活動を
紹介する機会もありました。



実演形式の訓練や大型車両展示など、どの訓練演目も、大規模災害を
想定した実践的なものでした。語ボラの皆さんには、会場内の多言語ア
ナウンスと、防災関係資料の配布を行って頂きました。たくさんの翻訳
原稿を当日現場でも急遽翻訳していただき、予定よりもたくさんの情報
を多言語で提供することができました。また、来場者にさまざまな多言
語防災資料を配布することができ、語ボラの活動に関するお問い合わせ
もありました。災害時の外国人支援に対する重要性をいっそう強く感じ
る一日でした。

多言語対応協議会ポータルサイトにも、やさしい日本語に関する紹介が掲載されています。

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/references/easyjpn.html>



2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた ◎多言語対応協議会ポータルサイトについて



東京都オリンピック・パラリンピック準備局
Bureau of Tokyo 2020 Olympic and Paralympic Games Preparation

2020年オリンピック・パラリンピック大会に向けた 多言語対応協議会ポータルサイト

2020 年オリンピック・パラリンピック東京大会の開催に向け、表示・標識等の多言語対応の強化・推進のため、国 の関係行政機関、関係地方公共団体、関係機関、民間団体及び企業等が相互に連携・協働して取り組むことを目的として設置された協議会です。多くの外国人が訪れると予想される 2020 年に向けて、様々な取組が進められています。

↓この協議会における多言語対応の基本的な考え方はこちら↓

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/council/pdf/kangaekatah290622.pdf>

↓多言語対応協議会ポータルサイトに関する情報はこちら↓

<https://www.2020games.metro.tokyo.jp/multilingual/index.html>

(2020 年オリンピック・パラリンピック大会に向けた多言語対応協議会ポータルサイトへ)

«語ボラニュースの内容に係るお問合せはこちら↓»

〒163-8001 東京都新宿区西新宿二丁目 8 番 1 号

東京都 生活文化局 都民生活部 地域活動推進課 国際交流担当

e-mail : S8000224@section.metro.tokyo.jp

TEL 03-5320-7738

FAX 03-5388-1331

(参考)

東京都生活文化局 公式ホームページ (語ボラ関連ページ)

http://www.seikatubunka.metro.tokyo.jp/chiiki_tabunka/tabunka/tabunkasuishin/000000145.html



語ボラニュースに係るご意見などもございましたら、お気軽にお寄せください。